



報道関係者各位

産業能率大学 小柴ゼミ × JA 湘南 産学連携プロジェクト
学生が共同開発した地場産野菜を使ったスープを
11月27日（土）湘南ベルマーレの公式戦で無料配布

産業能率大学（神奈川県伊勢原市）情報マネジメント学部 小柴達美教授のゼミでは、地域交流・地域貢献を目的として、湘南農業協同組合（以下、JA 湘南）との産学連携プロジェクトを行っています。

今回、『かぼちゃポターージュ』、『ミネストローネ』、『冷製枝豆ポターージュ』を共同で開発し、10月16日（土）からJA 湘南の直売所「あさつゆ広場」（平塚市）で販売を開始しました。

11月27日（土）には、販売促進の一環として、湘南に本拠地をかまえ、本学と連携関係にある湘南ベルマーレの公式試合（対 徳島ヴォルティス）で300個を無料配布します。

【商品詳細】

商品名：「かぼちゃポターージュ」、「ミネストローネ」、「冷製枝豆ポターージュ」

価格：「かぼちゃポターージュ」240円、「ミネストローネ」、「冷製枝豆ポターージュ」280円 ※各税込み

販売場所：湘南農業協同組合直売所「あさつゆ広場」（平塚市）



学生がデザインを手掛けたパッケージ

【『かぼちゃポターージュ』配布イベント】

日時：11月27日（土）11:00～（なくなり次第、終了）

場所：レモンガススタジアム平塚（〒254-0074 神奈川県平塚市大原 1-1） 産業能率大学ブース

内容：産業能率大学の学生が収穫から携わった『かぼちゃポターージュ』をはじめ、系列のオリジナルスープ（ミネストローネ、冷製枝豆ポターージュ）を合計300個無料配布

感染症対策：マスクを着用し、蔓延防止に留意する



【学生のコメント】



開発メンバーの大野さん（左）と清水さん（右）

・8月の炎天下の中、かぼちゃの収穫の手伝いをさせて頂き、その苦勞を知りました。それが農家の方の日常であるということ、そして、その日常のおかげで野菜が作られ店頭に並ぶという、農家の苦勞を改めて実感しました。

（情報マネジメント学部 2年 大野真歩）

・自分で収穫したかぼちゃが商品になり、とても嬉しく思います。完成したスープは、素材の味が活きていてとてもおいしい商品です。パッケージデザインも、かぼちゃのおいしさを引き立たせるよう考えて制作しました。

（情報マネジメント学部 2年 清水菜桜）



【産業能率大学とJAグループとの産学連携の取り組み】

産業能率大学はこれまでに地域交流・地域貢献を目的とし、JA 湘南との提携プロジェクトを数多く行っています。6月の父の日には、学生が考案した「Rose Soap with thankfulness」を無料で配布し、好評を得ました。今回は地元で生産された農産物をポタージュにし、商品を製作する過程を学生と共同で行う企画となっています。

【JA 湘南】

JA 湘南は、平塚市、伊勢原市、大磯町、二宮町の二市二町を中心とした農業協同組合です。キュウリ・トマト・イチゴ等の施設野菜やナスやネギ、小松菜、ブロッコリー等の露地野菜も盛んに栽培されています。また、水稻栽培・乳用牛の飼養戸数は県内でもトップクラスです。管内で生産される多くの品物で安定した生産体系が形成され、共販出荷を実施し、注目を集めています。また、地域農業振興計画を策定し、多品目優良生産地を目指して営農活動に取り組んでいます。

【産業能率大学】

URL : <https://www.sanno.ac.jp/>

◆本件に関するご取材・お問い合わせ◆

産業能率大学 企画課

〒158-8630 東京都世田谷区等々力6-39-15

Email : kikaku@hj.sanno.ac.jp TEL:03-3704-0731